

取扱説明書

このたびは ネブラーゼ ミニ をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書をよく読みいただき、正しくご使用ください。
なお、読みいただきました後も、この取扱説明書を大切に保管してください。

<重要>

この製品は医療機器です。

- 喉や部屋の加湿器としては使用できません。
- 医師から処方された薬液以外は使用できません。(※) 水道水やアルコールなどの液体は使用できません。
- 薬液の種類、用量、用法については必ず医師の指導に従ってください。

※ 薬液の種類によっては噴霧時間が長くなる場合があります。

開梱したら

すぐにキズや変色など外観上の異常がないこと、付属品(**付属品(消耗品)**)に記載)に欠品がないことを確認してください。
万一、不具合がありましたら購入された販売店までご連絡ください。

保証書

株式会社 カスタム

印ス会

保証規定

本器は当社基準に基づく検査により合格したもので、下記の保証規定により保証いたします。

- 1.保証期間中に正常な使用状態で、万一故障等が生じた場合は無償で修理いたします。
- 2.本保証書は、日本国内でのみ有効です。
- 3.下記事項に該当する場合は、無償修理の対象から除外いたします。
 - a 不適当な取扱い、使用による故障
 - b 設計仕様条件等を越えた取扱い、または保管による故障
 - c 当社もしくは当社が委嘱した者以外の改造または修理に起因する故障
 - d その他当社の責任とみなされない故障
 - e 消耗部品(薬液ボトル、マウスピース、シリコンマスク、接続パイプ、薬液ボトルキャップ)(初期不良時のみ交換)

型番	NEB-01	シリアルNo.	
保証期間	年	月	日より1ヵ年
お客様	お名前		様
	ご住所		
	電話番号		
販売店	住所・店名		

販売店様へ お手数でも必ずご記入の上お客様へお渡しく下さい。

安全にご使用いただくために

本器をご使用になる前に安全上のご注意と取扱説明書をよくお読みください。

安全上のご注意 必ずお守りください

	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
	人が傷害または財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

警告

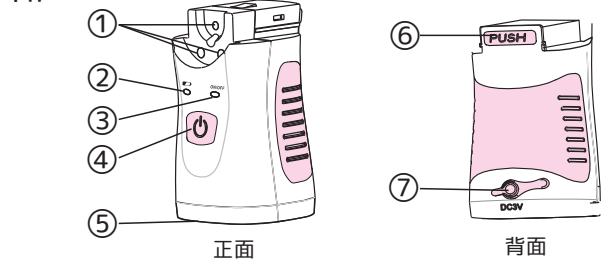
- 指定の方法、条件以外での使用は絶対に行わない。
本器を破損したり重大事故を引き起こしたりする恐れがあります。これらに起因する損害について製造販売業者はその責任を負いません。
- 故障が疑われる場合は使用しない。
使用前に亀裂、破損等の異常がないかを充分確認し、本器の使用中に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止してください。
- 使用中に気分が悪くなった場合はすぐに使用を中止する。
症状悪化の原因になります。
- マウスピース、シリコンマスクを使用中に発疹が生じた場合には、すぐに使用を中止し、医師の指示に従う。
- 本器を取り扱う際には手指の衛生を実施する。
雑菌等により、感染する恐れがあります。洗浄、消毒したパーツは、必ずすみやかに乾燥させた上、再汚染がないように保管する。雑菌が繁殖し、感染する恐れがあります。
- 複数の人が一つの製品を共用しない。
症状の悪化や感染の危険があります。
- シリコンマスク使用中は患者の状態や接続状態を常に注視して、シリコンマスクの異常、外れや閉塞等の危険がないことを確認する。
死亡事故や重傷事故を招く恐れがあります。
- マウスピース、シリコンマスク、接続パイプは折り曲げたり、ねじったりしない。
破損や閉塞の原因となります。
- 乳幼児やお子様だけで使用させない。
マウスピース、シリコンマスクにより閉塞感が誘発されて死亡事故や重傷事故につながる恐れがあります。また本器を破損したり、けがの原因となります。
- 自動呼吸装置を本器に接続しない。
自動呼吸装置からの圧力等により、自動呼吸装置がエラーとなる恐れがあります。
また、人工呼吸器(麻酔器に組み込まれたものを含む)の呼吸回路呼吸器側にフィルターを装着して本器を使用すると、フィルターが目詰まりをおこして患者が呼吸困難をおこす可能性があります。
- 乳幼児やお子様の手の届くところに置かない。
本器を破損したり、けがの原因となります。
また薬液ボトルキャップ、マウスピースや電池など小さな部品を飲み込む恐れがあります。
万一、飲み込んだ場合はただちに医師にご相談ください。

注意

- 本器の分解、改造は行わない。
修理が必要な場合は、購入された販売店にお問い合わせください。これらに起因する損害について製造販売業者はその責任を負いません。
- 本器を加熱したり火中に投入しない。
破裂による火災、怪我の恐れがあります。
- 危険物、発火物、爆発の恐れがある場所では使用しない。
重大事故を引き起こす恐れがあります。
- 本器を濡れた手で扱ったり、水で濡らさない。
感電のおそれがあります。
- 電池の液が目に入ったときは失明などの恐れがあるので、すぐに多量のきれいな水で洗い流し、医師の治療を受ける。
- 電池の液が皮膚や衣服に付着した場合には、すぐに多量のきれいな水で洗い流す。
- 電池を火に入れたり、加熱、分解、改造などしない。
- 電池のプラス、マイナスを逆にして使用しない。
- 付属の電池を充電しない。
充電すると液漏れ、発熱、破裂の恐れがあります。
- 電池のプラス、マイナスを針金などで接続したり、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管をしない。
- 本体や薬液ボトルを落としたり、強い衝撃を加えたりしない。
破損し、使用できなくなったり、感電の原因となります。

各部の名称

本体



No.	名 称	機 能
①	電極	本体と薬液ボトルを接続する端子
②	ローバッテリー表示 LED	電池残量が低下した時に点灯
③	電源 LED	電源を入れた時に点灯
④	電源ボタン	電源を入 / 切るボタン
⑤	電池蓋 (底面)	電池収納部のカバー
⑥	薬液ボトル取外しボタン	薬液ボトル取り外し時、押す
⑦	外部電源端子	AC アダプタを接続する端子

別売品

AC アダプタ

(変換プラグ付)

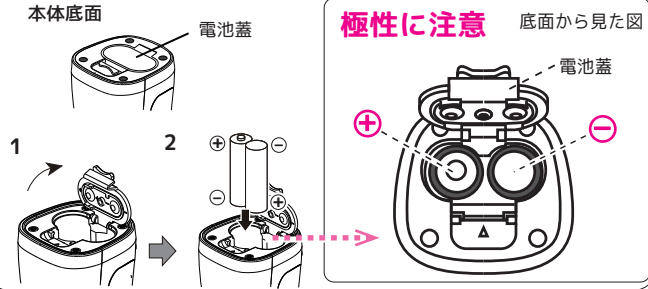
型番：STD-03020U2
JAN：4983621 801545



※ 実際の形状とは異なる場合があります。

電池の装着

- 1 本体底面の電池蓋に指をかけ、電池蓋を開けてください。
古い乾電池が装着されている場合は取り出します。
- 2 新品の単3形アルカリ乾電池2本を極性(+/ー)を確認して挿入してください。
- 3 電池蓋を元に戻し、パチンと音がするまで押して閉めてください。



ここでのポイント

- 新品の単3形アルカリ乾電池を使った場合、一般的に1日20分噴霧しておよそ4日間使用できます。
 - ・ 薬液の種類、使用環境、呼吸状態等により変化します。
 - ・ 別売のACアダプタをお使いいただくこともできます。

注意

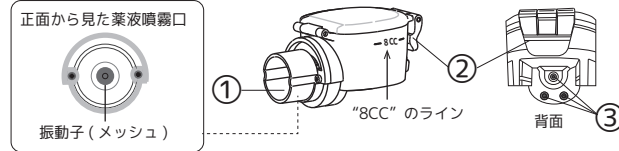
- 本器が濡れている時や湿気の多い場所では絶対に使用や電池交換をしない。また濡れた手で電池交換をしない。
感電の危険があります。
- 使い切った乾電池はすぐに本器から取り出し、新しい乾電池と交換する。
- 種類の違う乾電池や、新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しない。
指定されている乾電池以外は使用しない。
- 乾電池を交換する際は、必ず電源を切ってから行う。
- 電池交換後は必ず電池蓋を閉じてから使用する。
- 長期間使用しない場合には、本器から乾電池を取り出す。

付属品(消耗品)

薬液ボトル (NEB-01H)

消耗品

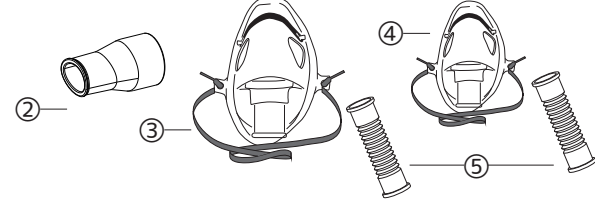
JAN：4983621 801514



マスクセット (NEB-01M)

消耗品

JAN：4983621 801521



薬液ボトルキャップ (NEB-01P)

消耗品

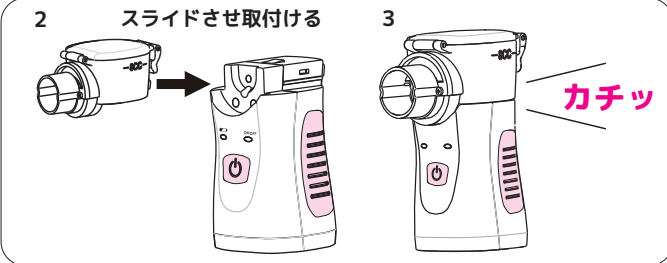
JAN：4983621 801538

No.	名 称	機 能
①	薬液噴霧口	薬液を噴霧する部位
②	留め具	マウスピースや接続パイプを取り付ける
③	電極	本体と薬液ボトルを接続する端子
④	マウスピース	薬液を喉に噴霧する
⑤	シリコンマスク (大人用)	薬液を鼻と喉に噴霧する (大人用)
⑥	シリコンマスク (子供用)	薬液を鼻と喉に噴霧する (子供用)
⑦	接続パイプ×2	マスクと薬液ボトルを接続する

薬液ボトルの取付け/取外し

薬液ボトルの取り付け

- 1 薬液ボトルの蓋がしっかりと閉まっていることを確認してください。
- 2 薬液ボトルを本体に正面から背面方向に向けてスライドさせ、まっすぐに取り付けてください。
- 3 “カチッ”と音がして固定されるまでしっかり押し込んでください。

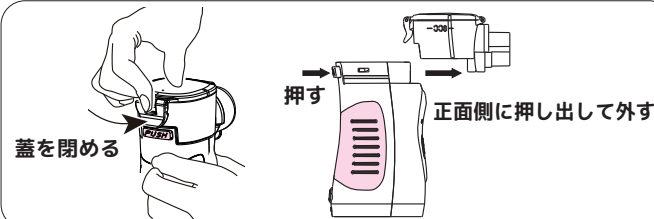


ここでのポイント

- 取付け前に本体および薬液ボトルの電極部が汚れていないことを確認してください。
汚れている場合は医療用ガーゼで汚れをふき取ってください。
- 薬液ボトルが本体に正しく取り付けられていることを必ず確認してください。
正しく取り付けができていない場合は動作しません。

薬液ボトルの取り外し

- 1 薬液ボトルの蓋を閉めてください。
- 2 本体背部の薬液ボトル取り外しボタンを押しながら薬液ボトルを正面側に押し出して外してください。



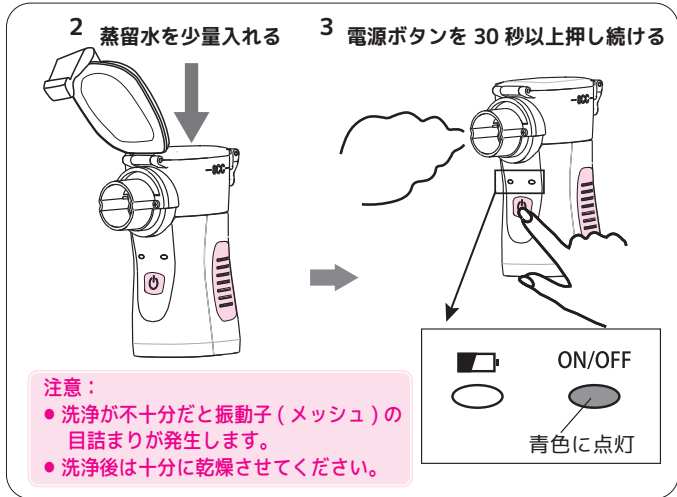
1. 洗浄する

本器を介しての感染症を予防及び目詰まりを防止するために、本器を常に清潔に保つ必要があります。以下のタイミングで薬液ボトルなどの洗浄を行います。

- 購入後初めてお使いになる時
- 長期間ご使用にならなかった時
- 吸入を終えた後(毎回)

薬液ボトルの洗浄 (セルフクリーニング)

- 1 薬液ボトル背面の留め具を外し、蓋を開けます。
残っている薬液があれば捨てます。
- 2 薬液ボトルに蒸留水(精製水で代用可)を少量入れます。
- 3 蓋を閉め、電源ボタンを30秒以上押し続けてください。
押し続けている間、青色LEDが点灯し蒸留水が噴霧されます。
- 4 残った蒸留水を捨て、新しい蒸留水を薬液ボトルに入れて良くすいでください。
- 5 医療用ガーゼで水分を拭き取った後、十分に乾燥させてください。



- 警告
- 噴霧する蒸留水は吸入しない。
 - 水道水は使用しない。
- もし蒸留水が入手できない場合は精製水で代用してください。

薬液ボトルキャップ、マウスピース、シリコンマスク、接続パイプの洗浄

- 1 本体から薬液ボトルキャップ、マウスピース、シリコンマスク、接続パイプを取り外し、蒸留水でていねいに洗浄してください。
- 2 医療用ガーゼで拭いて乾燥させてください。

本体・薬液ボトルの表面汚れ

- 1 水または中性洗剤を浸み込ませた柔らかい布を固く絞って拭き取った後、柔らかい布で乾拭きしてください。

洗浄・乾燥後の収納

- 1 本体、薬液ボトルおよび付属品を収納ケースに入れ、水ぬれに注意し、直射日光、高温多湿、ホコリを避けて清潔な状態で保管してください。
薬液ボトルキャップは薬液ボトルの薬液噴霧口に取り付けておきます。

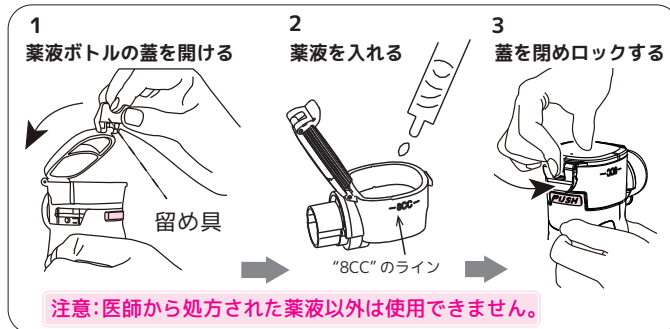
ここでのポイント

- 洗浄の際に、薬液を使用しないでください。
故障や破損の原因となります。
- 本体や薬液ボトルを水やお湯などで丸洗いしたり、水に浸したりしないでください。
内部に水が浸入すると、漏電、感電する恐れがあります。
また故障により使用できなくなる恐れがあります。
- 薬液ボトルの内側をティッシュなどで拭かないでください。
- 薬液ボトル内の振動子(メッシュ)部分は綿棒で触ったり、鋭利な物で突いたりしないでください。
- 各部品の洗浄、消毒後は十分に乾燥させてから組み立ててください。
- 各部品を電子レンジを使って乾燥させたり、煮沸しないでください。
- マウスピース、シリコンマスク、接続パイプが変質・変色した場合には新品のマスクセットを購入して使用ください。

2. 吸入準備

薬液を薬液ボトルに入れる

- 1 薬液ボトル背面の留め具を外し、蓋を開けます。
- 2 薬液ボトルに薬液を入れます。
薬液の量は最大約8ml、最小約0.5mlです。
薬液ボトルの刻印の“8CC”の線以上薬液を入れないでください。
- 3 薬液ボトル部の蓋を閉め、留め具でロックしてください。
(カチッと音がします。)
蓋がしっかりロックされていないと薬液が隙間から漏れます。



ここでのポイント

- 薬液によっては振動子(メッシュ)の目詰まりを起こしやすいものや、噴霧時間が長くなるものがあります。
- 高粘度や揮発性の薬剤を使用しないでください。
振動子(メッシュ)の寿命が短くなります。
- 薬液ボトル内に薬液や蒸留水を入れたまま放置したり、携帯しないでください。
- 薬液ボトルや本体に薬液をこぼした場合は拭き取ってください。
拭き取らずに使うと故障の原因になります。



- 薬液の代わりに純水や蒸留水などを使用しない。
症状が悪化する恐れがあります。
- 薬液の種類、用量、用法については必ず医師の指導に従い、吸入してください。
用法、用量を間違えたり、他の液体と混ぜて使用したりしないでください。症状が悪化する恐れがあります。

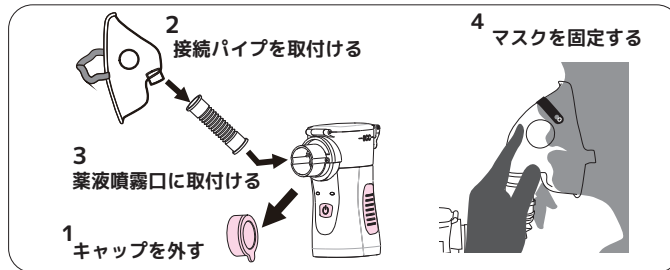
薬液を口から吸入する場合：マウスピースを使います。

- 1 薬液ボトルキャップを外します。
- 2 マウスピースを薬液噴霧口に取付けます。
- 3 本体を手に持ちマウスピースを口にくわえ、軽く唇を閉じてください。



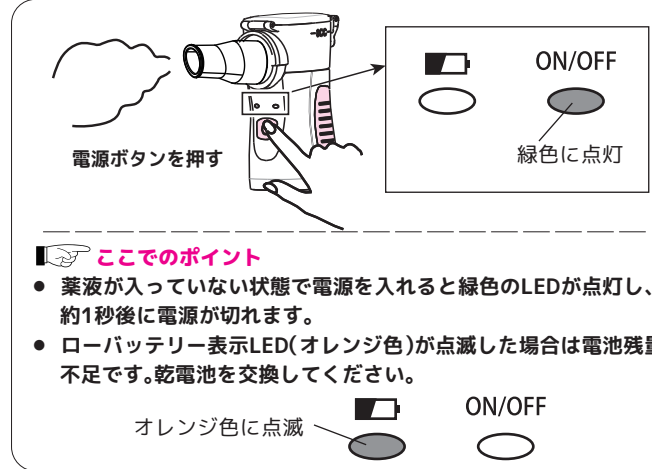
薬液を鼻と口から吸入する場合：シリコンマスクを使います

- 1 薬液ボトルキャップを外します。
- 2 患者に適したサイズのシリコンマスクに接続パイプを取付けます。
- 3 接続パイプの反対側を薬液噴霧口に取付けます。
- 4 口と鼻を覆うようにシリコンマスクを密着させ、ストラップを後頭部にかけてマスクの位置を固定してください。



3. 吸入する

- 1 電源ボタンを押してください。
 - 電源LED(緑色)が点灯し、薬液が噴霧されます。
 - 噴霧開始1秒後に0.5秒中断し、その後連続噴霧を行います。

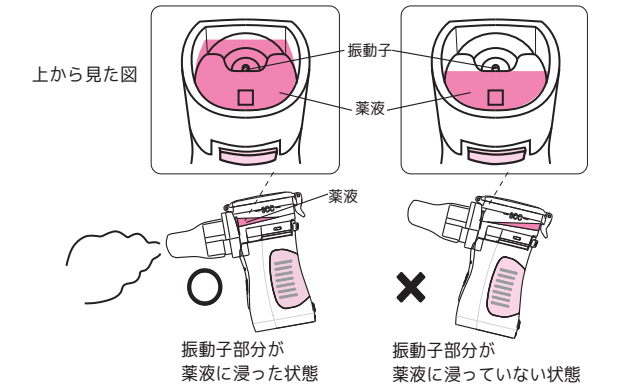


ここでのポイント

- 薬液が入っていない状態で電源を入れると緑色のLEDが点灯し、約1秒後に電源が切れます。
- ローバッテリー表示LED(オレンジ色)が点滅した場合は電池残量不足です。乾電池を交換してください。

- 2 本体を手に持ち、楽な姿勢で吸入してください。
薬液が薬液ボトル内部の振動子(メッシュ)に浸るように持ちます。
振動子部分が薬液に浸っていないと噴霧出来ず、自動的に電源が切れます。
薬液が少なくなったら薬液が振動子に浸るように、本体を手前に少し傾けてください。
- 3 薬液がなくなったら自動的に電源が切れます。
噴霧を途中で中止する場合は電源ボタンを押して電源を切ります。
- 4 ACアダプタを使用している時は、使用後に電源プラグをコンセントから抜いてください。

振動子部分が常に薬液に浸っていることを確認。



ここでのポイント

- 吸入時以外は本体を傾けないでください。
薬液がこぼれる原因になります。
- マウスピースは正しい姿勢で使用し、薬液が舌に噴霧されないように注意してください。
- 噴霧された薬液が気道深くに吸入されるよう、安静でリラックスした状態を保ち、長時間安定してゆっくり呼吸してください。
姿勢が悪いと呼吸が不安定になり気道を閉塞する可能性があります。
- 使用中に本器を振動させないように注意してください。
- 使用環境によりマウスピースやマスクに水滴がつく場合がありますが故障ではありません。
- 噴霧が弱いと感じた時は振動子(メッシュ)の表面に水滴がないか確認します。
もし水滴があった場合は以下の操作を行ってください。
 - 1 電源ボタンを押して電源を切ります。
 - 2 電源ボタンを約3～5秒間押し続け、水滴が消えたことを確認してください。(ご使用中の薬液のまま実行できます。)



吸入後は必ず洗浄を行う。
薬液ボトルは消耗品です。
洗浄を行わなかった場合、振動子(メッシュ)の目詰まりが早く発生するので薬液ボトルの交換時期が早まります。

4. 消毒する

本器を介しての感染症を予防及び目詰まりを防止するために、本器を常に清潔に保つ必要があります。

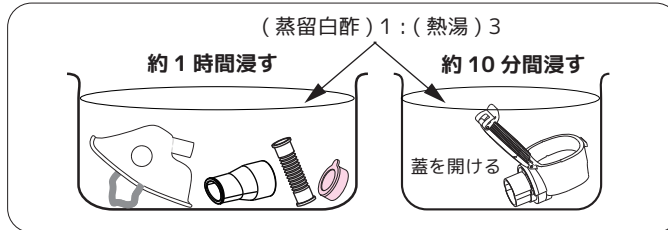
本体から薬液ボトル、薬液ボトルキャップ、マウスピース、シリコンマスク、接続パイプを取り外します。

薬液ボトルキャップ、マウスピース、シリコンマスク、接続パイプの消毒

- 1 蒸留白酢と熱湯を1:3の割合で混ぜた溶液に約1時間浸します。
- 2 蒸留水ですすいでください。
- 3 乾いた医療用ガーゼで拭いて乾燥させてください。

薬液ボトルの消毒

- 1 蒸留白酢と熱湯を1:3の割合で混ぜた溶液に約10分間浸します。
- 2 蒸留水ですすいでください。
- 3 乾いた医療用ガーゼで拭いて乾燥させてください。



ここでのポイント

- 蒸留白酢が入手できない場合は市販の穀物酢(糖分、果実成分の含まれないもの)を代用してください。
- 本体、薬液ボトル、マウスピース、シリコンマスク、接続パイプ、薬液ボトルキャップ、収納ケースは煮沸消毒できません。
- 消毒効果を高めるために、消毒の前に部品をよく洗浄して汚れを除去してください。
タンパク質や粘液などが付着したままだと、殺菌効果が妨げられることがあります。

仕様

項目	仕様
噴霧方式	メッシュ式
超音波発振周波数	約117 kHz
噴霧粒子径	MMAD(空気力学的質量中央径) 約5μm 以下
噴霧能力	0.2 ml / 分以上 *1
噴霧モード	連続
薬液ボトル容量	最大 8 ml
電源	単3形乾電池 × 2個 *2 専用 AC アダプタ: STD-03020U2 (別売)
消費電力	約2 W
寸法	約 45 (幅) × 95 (高さ) × 72 (奥行き) mm
重量	約 90g (電池含まず)
シリコンマスク寸法	大人用: 約 137 (縦) × 106 (幅) mm 小児用: 約 96 (縦) × 91 (幅) mm
保管温湿度	+10℃ ~ +70℃、85%RH 以下、結露ないこと
電撃に対する保護の形式	単3形乾電池2本使用時: 内部電源機器 専用 AC アダプタ使用時: クラスII機器
電撃に対する保護の程度	B F 形装着部
防水耐性	IP22
付属品 *3	シリコンマスク(大人用、小児用)、接続パイプ × 2、マウスピース、単3形乾電池 × 2本、収納ケース、携帯用ポーチ、取扱説明書(保証書付)、添付文書、取扱説明書(別紙)

*1 常温23℃において、生理食塩水を噴霧した場合の自社試験の結果です。

*2 本器に付属の乾電池は試供品です。

市販の通常の乾電池よりも電池寿命が短いことがあります。

*3 各種消耗品を用意しております。詳しくは表面の「付属品(消耗品)」をご覧ください。

本器の仕様および外観は、改良の為予告なく変更する場合があります。

ネブラーゼミニ NEB-01 取扱説明書(別紙)

ご使用の前に必ずお読みください。

<重要>

この製品は医療機器です。

- ・喉や部屋の加湿器としては使用できません。
- ・医師から処方された薬液以外は使用できません。(※)
水道水やアルコールなどの液体は使用できません。
- ・薬液の種類、用量、用法については必ず医師の指導に従ってください。

※ 薬液の種類によっては噴霧時間が長くなる場合があります。

誤った使い方をすると、以下の事
の原因となる恐れがあります。



警告

- ・本器の破損、重大事故
- ・症状の悪化
- ・雑菌等による感染
- ・漏電、感電

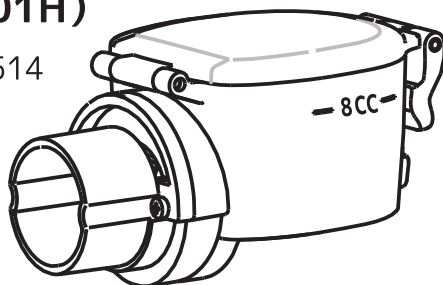
消耗品

製品に関する詳しい情報とその他の交換用品に
関してのご案内はWebからご覧いただけます。
<https://www.nurse-angie.jp/>



薬液ボトル (NEB-01H)

JAN : 4983621 801514

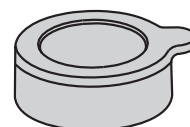


☆ 薬液ボトルは消耗品です。

噴霧が弱くなったり噴霧時間が長くなった場合は振動子(メッシュ)の目詰まりが原因です。薬液ボトルを交換してください。
使用頻度、使用する薬液、洗浄状態により交換時期は異なります。

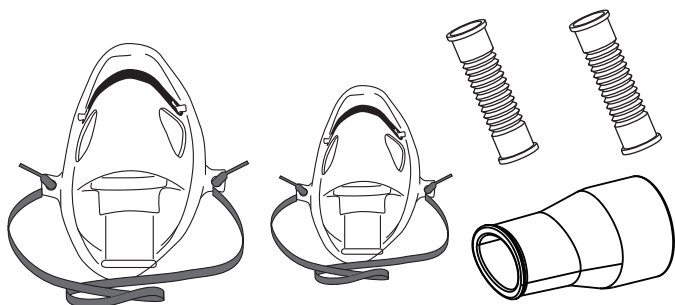
薬液ボトルキャップ (NEB-01P)

JAN : 4983621 801538



マスクセット (NEB-01M)

JAN : 4983621 801521



AC アダプタ (STD-03020U2) (変換プラグ付)

JAN : 4983621 801545



<注意>

- ・消耗部品(薬液ボトル、マウスピース、シリコンマスク、接続パイプ、薬液ボトルキャップ)については初期不良以外での返品・交換は出来ません。
- ・ご使用後の本体部の不良品返却の際はポリ袋に入れ、密封した状態で返却願います。
但し、感染を予防するため、極端に汚れた物、汚染された恐れのあるものは受付できません。
ご了承ください。